

対応方策の具体的事業一覧

【別紙3】

A欄	B欄	C欄	D欄	E欄	F欄	G欄	I欄	J欄
リスクNO	国土強靱化地域計画「VI強靱化のための取組」の内容を記載	個別事業名	具体的施策内容(対応方策の具体的施策を記載)	総事業費	現状値	目標値 (令和6年度)	実施主体	備考 (担当課)
1-1 7-1	住宅の耐震化の推進 簡易耐震診断の実施推進 耐震改修等の推進	住宅・建築物安全ストック形成事業 空き家対策総合支援事業 狭あい道路整備等促進事業	住宅の耐震化(除却・建替え含む)に要する経費の補助。	21,312千円 (令和元年度)	耐震化率78.3% (令和2年度)	耐震化率88.5% (令和2年度)	倉吉市・住民	(建築住宅課)
1-1 3-1	市庁舎の耐震化の推進 公立小中学校の耐震化の推進 社会教育施設の耐震化の推進 多数の者が利用する住宅以外の建築物の耐震化の推進 社会福祉施設の耐震化の推進 耐震改修等の推進	住宅・建築物安全ストック形成事業	特定既存耐震不適格建築物の耐震化(除却・建替え含む)に要する経費の補助。	55,100千円 (令和元年度)	耐震化率92.0% (令和2年度)	耐震化率91.8% (令和2年度)	鳥取県・倉吉市・民間事業者	(建築住宅課)
1-1 7-1	避難路や不特定の者が通行する道路に面した安全性に問題のあるブロック塀等の解消の推進	住宅・建築物安全ストック形成事業	所有者等が行うブロック塀の除却又は改修に要する経費の補助。	5,000千円 (令和元年度)	10件/年 (令和5年度)	10件/年	鳥取県・倉吉市・住民	(建築住宅課)
2-4 6-2	上水道基幹管路の耐震化推進	上水道基幹管路耐震化・更新事業	「黒見～和田 配水本管」耐震化・更新工事 「八屋～上井 送水管」耐震化・更新工事	1,640,000千円	15.0%	10%(令和6年度)	倉吉市	(上下水道局工務課)
		水管橋耐震化・更新事業	水管橋 耐震化・更新工事(9橋)	75,400千円				(上下水道局工務課)
8-1	災害廃棄物処理計画策定(市)	災害廃棄物処理計画策定事業	災害廃棄物処理計画を策定する	0千円	策定済	100%(令和2年度)	鳥取中部ふるさと広域連合・倉吉市・中部町	(環境課)
1-1	消防水利の整備推進	消火栓新設工事	消防水利の不足地域に消火栓を新設(上水3基/年、簡水1基/年)	34,725千円	91.5%	91.2%(R6年度)	倉吉市	6,945千円×5年 (防災安全課)
1-2	津波の河川遡上についてホームページ等によるPRの実施	市ホームページによる広報	県の津波想定と河川遡上の可能性を市ホームページで広報		未周知	周知済(R2年度)	倉吉市	(防災安全課)
1-3	浸水想定区域内における要配慮者利用施設の避難確保計画の策定推進	避難確保計画策定支援	市所管課による要配慮者利用施設に対する助言、指導		98.9%	100%(R3年度)	倉吉市	(防災安全課)
1-3	集落単位の防災マップ作成推進	防災マップ作成支援	各集落の防災マップづくりの研修、データ化及び印刷の実施	1,340千円	96.8%	100%(R6年度)	倉吉市	268千円×5年 (防災安全課)
1-4	集落単位の防災マップ作成推進	防災マップ作成支援	各集落の防災マップづくりの研修、データ化及び印刷の実施	1,340千円	96.8%	100%(R6年度)	倉吉市	268千円×5年 (防災安全課)
1-4	土砂災害警戒区域内の要配慮者利用施設の避難確保計画の策定推進	避難確保計画策定支援	市所管課による要配慮者利用施設に対する助言、指導		100.0%	100%(R3年度)	倉吉市	(防災安全課)
1-6	戸別受信機等による避難情報等伝達体制の整備	防災行政無線保守管理業務	戸別受信機の新規設置、故障対応等の実施	24,265千円	継続	継続(R6年度)	倉吉市	4,853千円×5年 (防災安全課)
1-6	コミュニティ放送システムの見直し	コミュニティ放送の在り方の検討	次期システム更新に向けたコミュニティ放送の在り方の検討		検討実施	取組中(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
1-6	自然災害等に対処する関係機関との訓練実施	倉吉市総合防災訓練	地震、水害を想定した総合的な防災訓練の実施	1,985千円	取組中	継続(R6年度)	倉吉市	397千円×5年 (防災安全課)
2-1	県と市町村との適正な備蓄量確保と連携体制の整備	連携備蓄物資の整備・更新	連携備蓄物資の整備・更新の実施	3,925千円	取組中	継続(R6年度)	倉吉市	785千円×5年 (防災安全課)
2-3	消防団員の充足	消防団員確保対策検討委員会	団員確保の具体策、若手・女性団員等の活動環境の整備を検討	180千円	85.6%	95.0%(R6年度)	倉吉市	36千円×5年 (防災安全課)
2-3	防災士の認証登録を有する消防団員の増加	防災士養成研修の受講等	団員の防災士養成研修の受講及び分団長以上の特例申請	240千円	59人	66人(R6年度)	倉吉市	48千円×5年 (防災安全課)
2-3	自主防災組織の結成推進	自主防災組織の結成支援	未結成の自治公民館に対する結成支援の実施	0千円	91.3%	95.0%(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)

A欄	B欄	C欄	D欄	E欄	F欄	G欄	I欄	J欄
リスクNO	国土強靱化地域計画 「VI強靱化のための取組」の内容を記載	個別事業名	具体的施策内容(対応策の具体的施策を記載)	総事業費	現状値	目標値 (令和6年度)	実施主体	備 考 (担当課)
2-3	地区防災リーダー(防災士)の育成推進	地区防災リーダー育成支援事業	地区防災リーダーを養成するための防災士資格取得費用の支援	1,645千円	51名	107名(R6年度)	倉吉市	329千円×5年 (防災安全課)
3-1	市防災情報システムの構築	防災情報システム保守委託	防災情報システムの保守管理	13,243千円	運用継続	運用中(R6年度)	倉吉市	プロボ提案額(防 災安全課)
4-1	戸別受信機等による避難情報等伝達体制 の整備	防災行政無線保守管理業務	戸別受信機の新規設置、故障対応等の実施	24,265千円	継続	継続(R6年度)	倉吉市	4,853千円×5年 (防災安全課)
4-1	コミュニティ放送システムの見直し	コミュニティ放送の在り方の検討	次期システム更新に向けたコミュニティ放送の在り方の検討		検討実施	取組中(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
5-3	県と市町村との適正な備蓄量確保と連携体 制の整備	連携備蓄物資の整備・更新	連携備蓄物資の整備・更新の実施	3,925千円	継続	継続(R6年度)	倉吉市	785千円×5年 (防災安全課)
6-1	鳥取県石油協同組合中部支部との災害時 協力協定の締結	災害時協力協定(仮称)の締結	災害時の災害対策に要する燃料の優先供給の実施		未締結	締結済(R2年度)	倉吉市	(防災安全課)
6-2	災害時協力井戸の登録推進	鳥取県災害時協力井戸登録制度	災害時に使用可能な協力井戸の登録		2箇所	2箇所(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
7-1	消防団員の充足	消防団員確保対策検討委員会	団員確保の具体策、若手・女性団員等の活動環境の整備を検討	180千円	85.6%	95.0%(R6年度)	倉吉市	36千円×5年(防 災安全課)
7-1	自主防災組織の結成推進	自主防災組織の結成支援	未結成の自治公民館に対する結成支援の実施		91.3%	95.0%(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
7-4	戸別受信機等による避難情報等伝達体制 の整備	防災行政無線保守管理業務	戸別受信機の新規設置、故障対応等の実施	24,265千円	継続	継続(R6年度)	倉吉市	4,853千円×5年 (防災安全課)
8-3	自主防災組織の結成推進	自主防災組織の結成支援	未結成の自治公民館に対する結成支援の実施		91.3%	95.0%(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
8-5	浸水想定区域内における要配慮者利用施 設の避難確保計画の策定推進	避難確保計画策定支援	市所管課による要配慮者利用施設に対する助言、指導		98.9%	100%(R3年度)	倉吉市	(防災安全課)
8-5	集落単位の防災マップ作成推進	防災マップ作成支援	各集落の防災マップづくりの研修、データ化及び印刷の実施	1,340千円	96.8%	100%(R6年度)	倉吉市	268千円×5年 (防災安全課)
6-2	災害時協力井戸の登録数	鳥取県災害時協力井戸登録制度	災害時に使用可能な協力井戸の登録		2箇所	2箇所(R6年度)	倉吉市	(防災安全課)
8-4	地籍調査の推進	地籍調査事業	土砂災害警戒区域、浸水想定区域等において土地の調査を行い、地籍の明確化を図る	150,000千円	19.6%(令和5年度)	19.9%(令和6年度)	倉吉市	(農林課)
1-3	重要ため池のハザードマップ作成	農業水路等長寿命化・防災減災事業 (ため池の保全・避難対策)	新たに追加された防災重点ため池も含め、全ての防災重点た め池のハザードマップを作成(26箇所→23箇所(1箇所廃止予 定))	4, 000千円	100%(令和3年度)	100%(令和3年度)	倉吉市	(地域整備課)
7-2	重要ため池で整備優先度が高いものから耐 震化対策の実施	県営地域ため池総合整備事業	現在改修中のため池を完成し、新たに3箇所の改修に着手	未算定	未算定	3箇所着手 (8箇所改修済)	鳥取県	(地域整備課)
2-2	孤立するおそれのある集落における携帯電 話不感地区の解消	携帯電話等エリア整備事業	携帯電話不感地区である関金町山口大河原・矢櫃地区に携帯 電話用基地局を設置する	18,695千円		0集落	倉吉市	(企画課)
横②	公共施設等個別施設計画の策定	公共施設等個別施設計画策定支援 業務	公共施設等個別施設計画の策定支援(劣化診断等)	21,045千円	更新(R5)	策定完了(R2)	倉吉市	(総務課)
横②	公共施設等個別施設計画の策定	学校施設等個別施設計画策定支援 業務	学校施設等個別施設計画の策定支援(劣化診断等)	18,467千円	更新(R5)	策定完了(R2)	倉吉市	(総務課)
1-3	倉吉第1排水区(堺町周辺)の浸水対策	倉吉第11雨水幹線整備事業	幹線排水路整備(L=850m)	3,000,000千円	計画策定中	着工予定	倉吉市	詳細計画策定中 (上下水道局工務 課)
1-3	堺町、浸水対策としての排水ポンプ井整備	社会資本整備総合交付金事業	排水ポンプ 2基 40m3/s	162,000千円		工事完成	倉吉市	R2・6供用開始(上 下水道局工務課)
6-2	浄化槽に占める合併処理浄化槽の割合	合併処理浄化槽設置事業補助金		30,000千円	32%	35%	倉吉市	年10基 (上下水道局工務 課)
2-4 6-2	下水道の重要な幹線等の耐震化推進	下水道総合地震対策事業	重要施設に接続する管路の耐震化	258,000千円	1.3%		倉吉市	(上下水道局工務 課)